

朝日小学生新聞 を活用した

『読解と要約』教室

論理的思考力・読解力・記述力を基礎から身につける
新しい学力養成のための基礎講座です。

現在開講中！

2020年度から始まった教育改革は「知識詰め込み型」から「思考力・判断力・表現力をそなえ、主体的に学ぶ」教育への転換を目指しています。そこで求められているのは、知識をたくさん覚えるだけではなく、未知の問題に果敢に取り組み、主体的に解決法を策定していく人材です。この教育改革にとまない、新しい大学入学共通テストは…

「思考力」「判断力」「表現力」を重視する内容に変わります。

- その1. 文章量が増えます。
求められるのは「長文を速く正確に読む力」です。
- その2. 複数の資料を分析する問題が増えます。
求められるのは「資料を読み解き、必要な情報を探し出す力」です。
- その3. 記述式問題を導入
求められるのは「論理的な文章を速く書く力」です。
(以上、朝日新聞「2020年度、大学入試が変わる！」より抜粋)

では、これからの小学生は、どうしたらいいのか？

◎与えられた情報としての正確な資料・データを読み取り、頭と手を動かして自分の考えを書き表す習慣を今から身につけていくことが大切です。この学習の材料としては新聞を活用することが一番です。求められる新しい学力の基礎となる「論理的に考えて、まとめる力」を実際の新聞を活用しながら、この『読解と要約』教室で養成致します。

指導内容：朝日小学生新聞の「天声子ども語」を主な教材として

1. まずは、声を出して「読む」練習をします。
2. 次に、言葉の意味を辞典を使って調べながら、文章の内容を事実と意見に分けて読み取る作業をします。
3. さらに、より短い時間で「書き写し」をします。鉛筆をしっかり握って、筆圧を込めて、読める文字で書く練習です。一文字一文字を写すのではなく、一文をまるまる一気に書き写せるように慣らしていきます。
4. 最後に文章を「要約」します。
 - (1) 文章を段落分けする。
 - (2) 段落ごとに中心になる内容を見つける。筆者の主張や意見を表している文を探す。
 - (3) 文章全体の内容をまとめる。結論や筆者の主張がはっきりわかるようにまとめる。
5. 毎回2時間の授業の中では「要約」する作業ばかりでなく、時事的なニュースもとり上げ、社会や時代への興味や関心が広がるように、そして、問題意識を深め、考えることが楽しく思える時間になりたいと思います。中学入試に出題される時事問題もとり上げます。統計資料・グラフ情報の読解も致します。

対象 : 当塾生 小学4年生9月～6年生7月迄

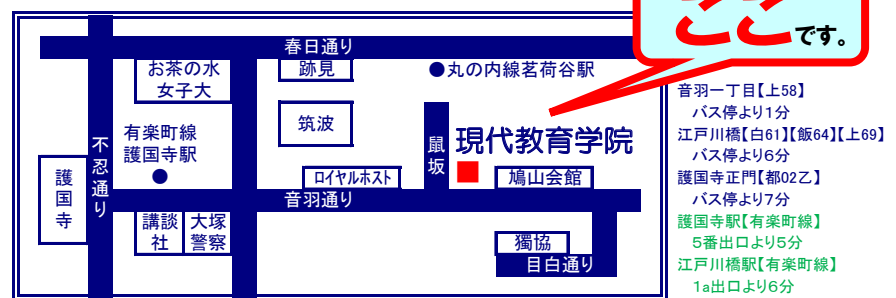
指導日時 : 隔週 土曜日

教材 : 朝日小学生新聞 天声子ども語学習ノート
(1冊目は教室で差し上げます。)
100字要約用として当学院オリジナル合格ノート
(これも1冊目は教室で差し上げます。)
自分専用の国語辞典を
ご用意下さい。



室長 貞富 英樹
中学受験から大学受験まで27年にわたる
豊富な講師経験をもとにご指導致します。

まずは、無料体験をお申込み下さい。
☎ 03 (3944) 0105



文京区音羽で25年の実績 必ず結果を出す！

難関中学受験

文京区音羽 現代教育学院

〒112-0013 東京都 文京区 音羽 1-9-3 TIDビル5階(受付)

TEL 03 (3944) 0105 FAX 03 (3944) 0163

【受付時間】 午後1時30分～午後4時

<http://www.gaid.co.jp/>